

【河川】「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー2019」に参加しました！ <第7週 村山橋～隼橋>

令和元年6月22日
山形河川国道事務所

1. 経緯／概要

- 山形河川国道事務所は、山形県内の小学生を対象に、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施している、**山形新聞、山形放送8大事業の取り組みに協力**しています。
 - 最上川を11区間に区切り、上流から河口を目指してリレー形式で歩いており、当事務所は**第1週から第7週を担当**しています。**堤防の役割や防災の取り組み、体験を通じた河川管理について学んでもらいました。**
- 【日時】：令和元年6月22日(土) 【参加小学校】：東根市立小田島小学校4年生 20名

2. 取り組み状況



排水樋門の説明・操作体験



水質調査体験(pH,透視度計)



橋梁点検車による点検作業体験



コンクリート打音検査体験



三難所やフットパスの説明



重要水防箇所表示や過去の水害説明

